

活動アピール方式

日本語
基準

英語
基準

優秀者
奨学金

併願
可

詳しくは、入学試験要項で
確認してください。

※海外で就学された方も受験可

目的

本入学試験は、志望される各学部・学問分野への関心や入学後の学修等への意欲が高く、入学後の成長可能性に満ちた方を
受け入れることを目的とし、特に次の特徴をお持ちのみなさんの入学を期待します。

- 中学校卒業以降、自身が熱心に打ち込まれた活動を通じて、大きな成長を遂げた自信のある方
- 中学校卒業以降、海外留学等の国際経験、語学、探究、学業、文化、芸術、スポーツ、ボランティアなど、
様々な分野で高い活動実績や優れた活動を行われた方
- 意欲的な取り組みにより培われた能力や経験を活かし、入学後の学修および正課外活動の充実に向け取り組みたい方

選考方法

■ 第1次選考

出願書類による審査

※英語基準で出願する場合は、「志望理由書」と「エッセイ」を英語で作成してください。



選考・評価のポイント

- 志望学部への興味・関心、入学後の学修等に対する意欲・熱意、記述の論理性・説得力
- 言語能力
- 探究、学業、文化、芸術、スポーツ、ボランティアなどの分野における活動成果
- 海外での学習成果 ● 取得資格等の水準
- エッセイ：高校時代の学習や課外活動における成果とその振り返り など

第1次選考 合格者

■ 第2次(最終)選考

個人面接/オンライン(約20分)

※英語基準で出願する場合、面接は英語で行います。



選考・評価のポイント

- APUの多文化教育・生活環境やリソースを積極的に活用し、学び成長することができるか など

出願期間 試験日 合格発表日

募集区分	出願期間 (最終日消印有効)	第1次選考	第2次(最終)選考	合格発表日
		結果通知日	試験日*	
第1回	2023年 9月1日(金)~9月14日(木)	10月6日(金)	10月14日(土)または 10月15日(日)	11月1日(水)
第2回	2023年 10月20日(金)~11月2日(木)	11月24日(金)	12月2日(土)または 12月3日(日)	12月12日(火)
第3回	2023年 12月1日(金)~12月14日(木)	2024年 1月12日(金)	1月20日(土)または 1月21日(日)	1月30日(火)

*第2次(最終)選考の試験日時は、本学が指定します。
※募集区分が異なれば、複数回受験することができます。
※出願資格を満たす他の入試方式と併願できます(同日実施の方式でも併願できます)。

出願資格

※詳しくは、
入学試験要項で
確認してください。

次の(1)~(3)のすべてに該当する者。また、英語基準出願者は(4)も満たすこと。

- (1) 出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者。
- (2) 高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者、または2024年3月31日までに卒業見込みの者等、大学入学資格を有する者。
- (3) 中学校卒業以降、P10 表1①~⑦のいずれかまたは複数の優れた活動に取り組まれた方。

[英語基準出願者のみ]

- (4) 英語能力に関して次の①~③のいずれかに該当する者。

- ① TOEFL iBT® Test 75点相当以上のスコアを持つ者。
- ② International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
- ③ 日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目(言語教育科目を除く)を英語で受講した者や英語を母語とする者など十分な英語力を有していると本学が認めた者。

TOEFL iBT® Test 75点相当以上のスコア
P.6へ

この方式の対策は?

- 3ヵ月以上の短期留学でもアピールできます。留学で伸ばした語学力も資格をとってアピールしましょう。
- 語学の資格とクラブ活動での入賞など、複数の活動実績をアピールすることもできます。
- 学校または自主的に取り組んだ探究活動を研究会等で発表した経験があればアピールしましょう。
- 語学の資格がなくても他の活動で実績があれば積極的にアピールしましょう。
- エッセイは、自らを振り返り、経験を通じて成長したことや困難をどの様に乗り越えることができたかなどを具体的に表現しましょう。
- 面接では志望理由や活動のアピールも大事ですが、普段から社会情勢などにアンテナを張って自分の意見を表現する練習もしましょう。

表1 提出された活動は3つまで評価します。

分野	本学が入学者に求める活動実績・成果の水準（目安）																		
① 海外留学等の国際経験	<ul style="list-style-type: none"> ●3か月以上の海外留学や留学先での学業経験 ●インターナショナルスクール等外国における高等学校に相当する課程で、正規の教育制度に基づき、通算3か月以上の学業経験 ●国際バカロレア (IB)のディプロマを取得または取得見込み 																		
② 語学*	<p>【英語】次の基準を満たすこと</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>TOEFL iBT®</th> <th>IELTS</th> <th>TOEIC® (L&R/S&W)</th> <th>実用英語技能検定</th> <th>TEAP</th> <th>TEAP CBT</th> <th>GTEC</th> <th>ケンブリッジ英検</th> <th>PTE Academic</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>42</td> <td>4.0</td> <td>1150</td> <td>1980</td> <td>225</td> <td>420</td> <td>960</td> <td>140</td> <td>38</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ● [中国語] 中国語検定4級、実用中国語技能検定4級、HSK2級 ● [韓国語] 韓国語能力検定2級、「ハングル」能力検定4級 ● [スペイン語] スペイン語技能検定4級 <p>【上記以外の言語】検定試験等の資格取得またはスピーチコンテスト等への出場</p>	TOEFL iBT®	IELTS	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	TEAP CBT	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic	42	4.0	1150	1980	225	420	960	140	38
TOEFL iBT®	IELTS	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	TEAP CBT	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic											
42	4.0	1150	1980	225	420	960	140	38											
③ 探究	学校もしくはその他の機関または自主的に探究学習を進め、探究・自由研究の成果をまとめたうえで、コンテストまたは研究会等で発表したこと																		
NEW ④ 学業	UNITE Program (学部指定単元AI学習プログラム)において本学が指定する単元を期間内に修了したこと ※UNITE Programの受講は、別途所定の期限内に申請が必要です。詳細は、受験生サイトAPUmateをご確認ください。																		
⑤ 文化・芸術スポーツ	活動分野、種目問わず、熱心に文化・芸術・スポーツの活動に打ち込み、試合、コンクール、コンテスト等での成果を発揮したこと																		
⑥ 生徒会ボランティア自主活動等	<ul style="list-style-type: none"> ●生徒会(会長・副会長等執行部)の活動や、社会的に評価を得た(新聞に掲載された等)その他社会的な活動(ボランティア等) ●高校生を対象とする弁論・スピーチ、ビジネスプラン、課題学習等各種コンテストへの出場 																		
⑦ 各種資格等	<ul style="list-style-type: none"> ●基本情報技術者試験合格、日商簿記2級以上、日商珠算能力検定1級、ニュース時事能力検定1級 ●2年以上の公公式学習履歴があり、公文認定テストの高校基礎課程テスト(または最終教材修了テスト)で英語を含む2教科以上に合格 																		

*語学能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が2021年10月1日以降のものを有効とします。
 *TOEFL iBT® Testは、TOEFL iBT® Home Editionも対象とします。Test Date Scoresに加え、MyBest™ Scoresでの出願も可能です。
 *TOEIC®(L&R/S&W)については、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。
 *実用英語技能検定は、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interviewも含まれます。また、受験の可否によらず、英検CSE2.0スコアに基づき評価します。
 *GTECは、オフィシャルスコアに限りません。
 *ケンブリッジ英検はリンガスキルも含まれます。

NEW 【活動の証明について】

上記の活動については、必ずしも優勝や入賞等の実績を必須とはしませんが、活動の証明は、志願者本人が特定されること、年月日が証明されることが必要です。証明は、活動した機関等が発行した証明書あるいは、第三者が客観的に証明するものであることに留意ください。なお、本学が実施するUNITE Programの修了については、証明書等の提出の必要はありません。また、証明書の書式の指定はありません。個別の活動の証明書について、実績または証明として成立するかどうか大学にお問い合わせいただいても回答できません。志願者自身で判断して提出してください。

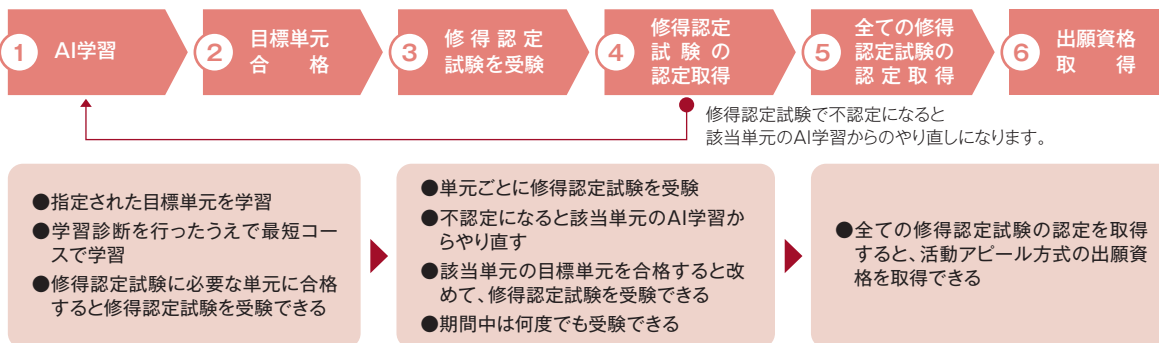
UNITE Programを活用した出願資格取得までの流れ

atama+

各学部が指定する教科の単元を修了した方は、活動アピール方式で出願することができます。

詳細は、受験生サイトAPUmateをご覧ください。

※活動アピール方式の必須の出願資格ではありません。



UNITE Programについて

